

欄に記入してください

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

奥多摩工業株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県福山市鋼管町1

(3) 業種

1622 無機顔料製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成__26__年度を基準年度とし、令和__5__年度から令和__9__年度までの__5__年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果 ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 26年度 (2014)	令和 9 年度 (2027)	令和 5 年度 (2023)	令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)
エネルギー 起源CO ₂	5,500	4,866 11.5	4,597 16.4				
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	5,500	4,866 11.5	4,597 16.4				
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	分散設備を無電化に改善実施により電力使用量が下がった						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **生産量(千t)**

温室効果 ガスの種類	原単位 (a) 基準 年度 原単位	目標年度 原単位 (b) 上段：原単位 削減率 (c) 下段：削減	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 26 年度 (2014)	令和 9 年度 (2027)	令和 5 年度 (2023)	令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)
起源CO ₂ エネルギー	87.44	71.56 18.2	66.73 23.7				
起源CO ₂ 非エネルギー		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス その他		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
排出量総計 温室効果ガス	87.44	71.56 18.2	66.73 23.7				
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl)	39.70	37.10 6.6	39.3 1.0				
実績に対する 自己評価	分散設備を無電化に改善実施により電力使用量が下がった						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	エネルギー使用量の削減	エネルギー原単位1%削減	生産設備の効率的な運用 エアコンプレッサーの運転負荷軽減 高効率モーターへの更新
2	電気使用量の削減	電気使用量を1%削減	製造工程の見直し・設備の簡略化 冷暖房温度の適正管理
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。